

[葉茎菜]

たまねぎ

長期保存が可能な万能野菜



●生産量 / 全国第7位

出典：農林水産省統計表(令和2年産)

●取扱JA /

JAしおのや・JAうつのみや・JAかみつが・
JAはが野・JAしもつけ・JAおやま・JA足利

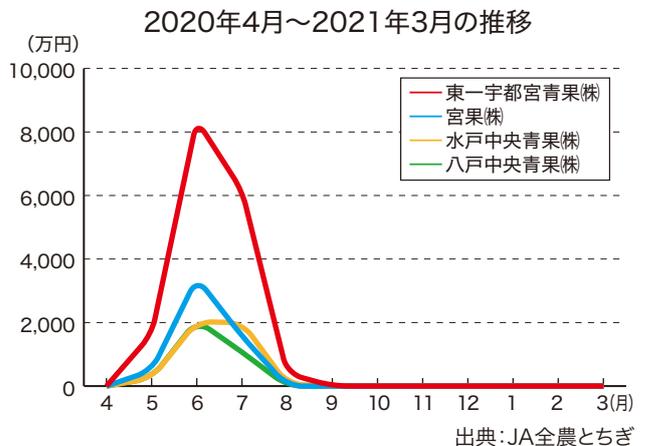
●主な出荷先 /

東一宇都宮青果(株)
宮果(株)
水戸中央青果(株)
八戸中央青果(株)

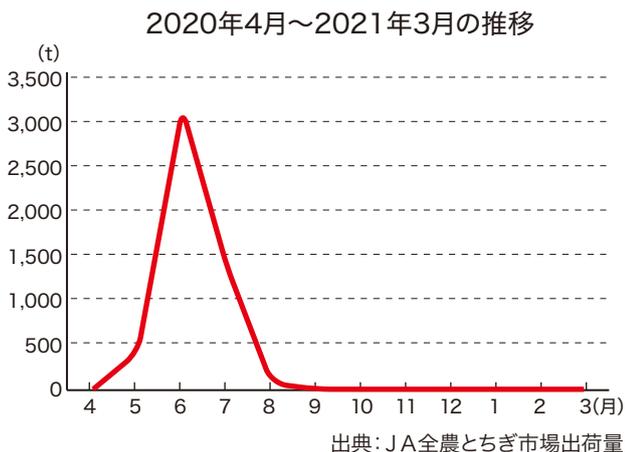
栃木のたまねぎ

- 昭和30年頃に水田裏作品目として導入されたことから栽培が本格化
- 栽培に適した土壌は、排水性に優れた肥沃な土壌であることから、真岡市、下野市、宇都宮市など、鬼怒川沿岸が主な産地
- 栽培は、前年9月に種をまき、10月下旬から11月初旬に苗を植え、たまねぎが十分に肥大した5月下旬頃から7月まで収穫作業が続く。
- 収穫したたまねぎは、関東地方や東北地方に出荷

主な出荷先別の売上金額



出荷時期と市場出荷量



主な出荷規格(重量による選別)

形量区分	選別標準 品種固有の品質形状を有する	容器	量目
2L	1個300g以上	ダンボール箱	20kg 10kg
L	1個190g以上		入目切玉 5%
M	1個120g以上		つり玉 3%
S	1個60g以上		

